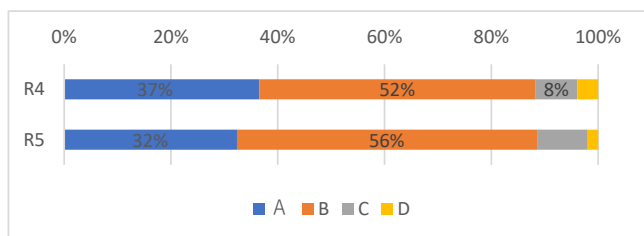


# 令和 5 年度 学校評価アンケート 集計結果（保護者用）

A：よくあてはまる（80%以上）    B：だいたいあてはまる（50%以上80%未満）    C：あまりあてはまらない（20%以上50%未満）    D：まったくあてはまらない（20%未満）

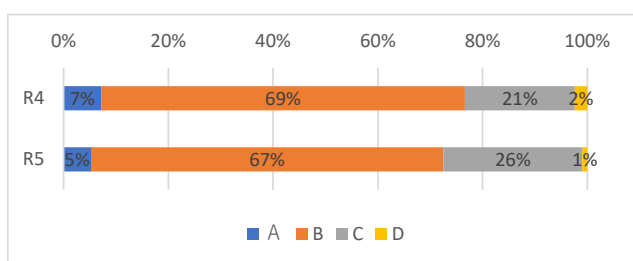
## ① <学校評価> ☑子どもは、楽しく学校に行っている。



	A	B	C	D
R4	37%	52%	8%	4%
R5	32%	56%	9%	2%

昨年度とほぼ同様の結果であった。生徒の活動や行事等がコロナ前の状況に戻りつつあるが、学校生活への満足度の向上への努力の継続は必要である。

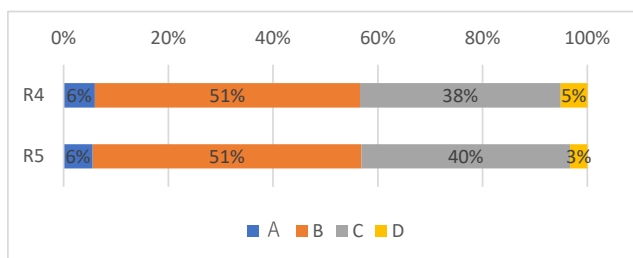
## ② <授業づくり> ☑校は、子どもの学力が身につくよう工夫し、わかりやすい授業を進めている。☑



	A	B	C	D
R4	7%	69%	21%	2%
R5	5%	67%	26%	1%

肯定的回答が昨年度より4ポイント減少した。生徒の満足度に比して、評価が低いため保護者にも学力向上を実感できる取組を進めたい。

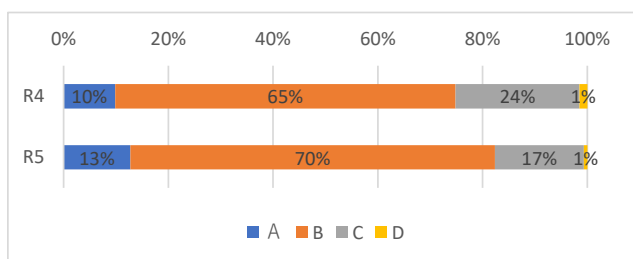
## ③ <学習習慣（家庭学習）> ☑校は、子どもに適切な宿題を出し、家庭学習の計画や方法をアドバイスしている。



	A	B	C	D
R4	6%	51%	38%	5%
R5	6%	51%	40%	3%

昨年度とほぼ同様の結果となった。「学習のしおり」に基づいた適切な課題の提示と日々の家庭学習について、継続した取組が必要である。

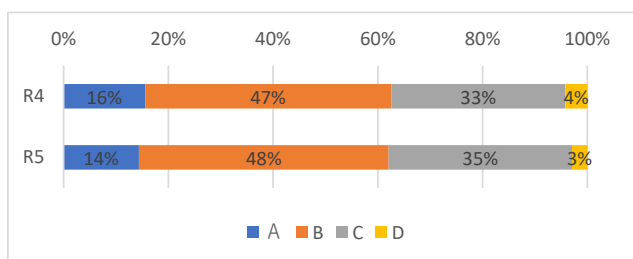
## ④ <言語活動> ☑校は、いろいろな学習をとおして、学習したことをまとめ、発表する場面を作っている。



	A	B	C	D
R4	10%	65%	24%	1%
R5	13%	70%	17%	1%

肯定的回答が昨年度より8ポイント上昇した。日頃の学習成果のまとめをホームページや通信に掲載したり、学習参観時に掲示することができた。

## ⑤ <読書活動> ☑校は、読書活動の時間などを設定し、子どもの読書習慣が身につくようにしている。



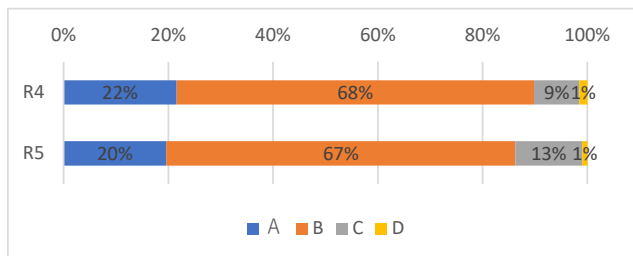
	A	B	C	D
R4	16%	47%	33%	4%
R5	14%	48%	35%	3%

昨年度とほぼ同様の結果となった。落ち着いた朝読書の取組や、出張図書館の利用により読書週間の定着が評価されたと思われる。

# 令和 5 年度 学校評価アンケート 集計結果（保護者用）

A：よくあてはまる（80%以上）    B：だいたいあてはまる（50%以上80%未満）    C：あまりあてはまらない（20%以上50%未満）    D：まったくあてはまらない（20%未満）

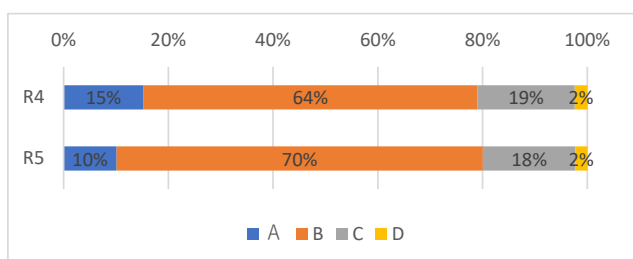
## ⑥ <人権教育> 本校は道徳や人権学習などをとおして、子どもの人権意識を高める取組をしている。



	A	B	C	D
R4	22%	68%	9%	1%
R5	20%	67%	13%	1%

肯定的回答が昨年度より3ポイント減少した。体系的に計画した授業と外部講師を招いた講演会など、積極的な学習活動を継続している。

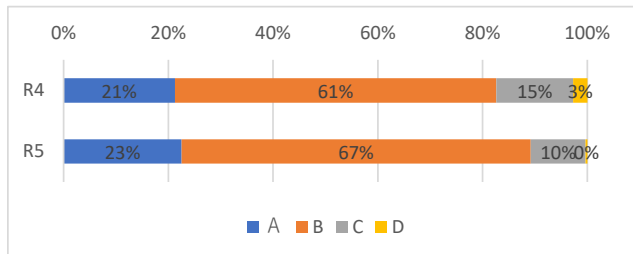
## ⑦ <学級活動> 本校は、子ども一人ひとりの意見や思いが出しやすい雰囲気や機会づくりをしている。



	A	B	C	D
R4	15%	64%	19%	2%
R5	10%	70%	18%	2%

昨年度とほぼ同様の結果となった。学期ごとに各学級で学級の様子を振り返る活動の中で、1人1人がより活発に意見発表ができる雰囲気作りが求められる。

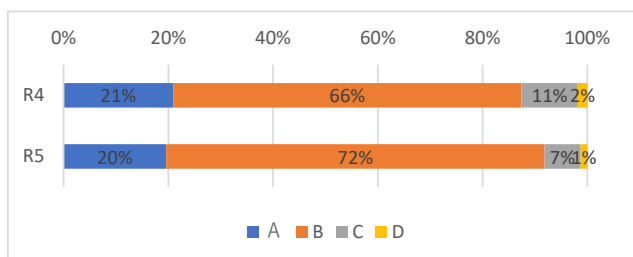
## ⑧ <学校行事> 本校は体験的な活動を多く取り入れ、行事等では子どもが自主的に協力して、楽しく活動している。



	A	B	C	D
R4	21%	61%	15%	3%
R5	23%	67%	10%	0%

肯定的回答が昨年度より8ポイント上昇した。コロナ禍以前のように体験的な活動が増えたことと、積極的に活動する生徒の様子が保護者にも伝わっている。

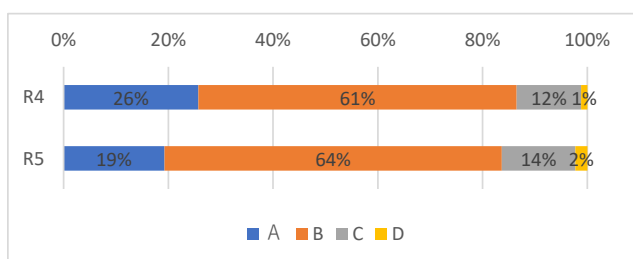
## ⑨ <基礎体力> 本校は、体育の授業や部活動などで、基礎体力が身につくよう工夫した指導をしている。



	A	B	C	D
R4	21%	66%	11%	2%
R5	20%	72%	7%	1%

肯定的回答が昨年度より5ポイント上昇した。⑧の設問と同様に、活動的な取組に対する評価が高まい。これからも活動内容の充実を図ることが重要である。

## ⑩ <生徒支援（教育相談）> 先生は、子どもや保護者の思いに耳を傾け、悩み事があれば相談に乗ってくれる。



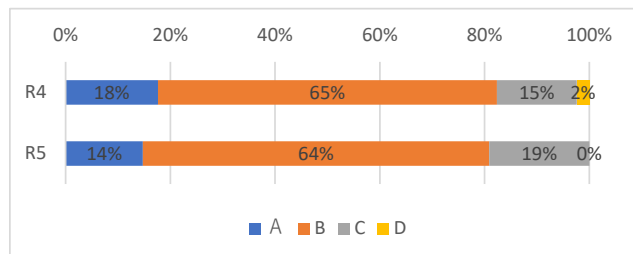
	A	B	C	D
R4	26%	61%	12%	1%
R5	19%	64%	14%	2%

肯定的回答が昨年度より4ポイント減少した。生徒や保護者の思いや悩みに、より一層丁寧に寄り添う体制の拡充が求められる。

## 令和 5 年度 学校評価アンケート 集計結果（保護者用）

A：よくあてはまる（80%以上）    B：だいたいあてはまる（50%以上80%未満）    C：あまりあてはまらない（20%以上50%未満）    D：まったくあてはまらない（20%未満）

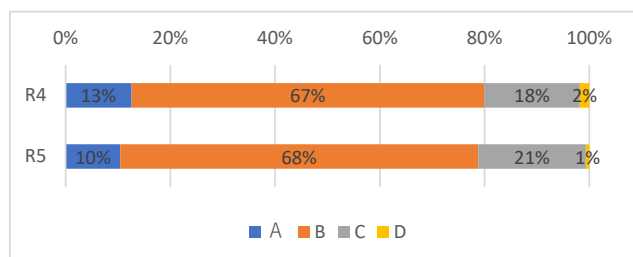
⑪ <生活指導> 本校は、子どもの状況を理解して、保護者と協力しながら適切な生活指導をしている。



	A	B	C	D
R4	18%	65%	15%	2%
R5	14%	64%	19%	0%

肯定的回答が昨年度より5ポイント減少した。⑩の設問と同様に、学校と保護者が緊密な連携を図り、生徒個々のよりよい生活指導に取り組む必要がある。

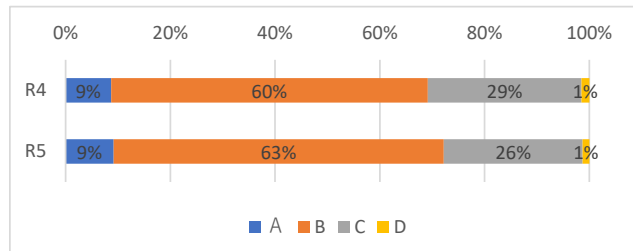
⑫ <社会規範> 本校は、子どもが進んであいさつをし、ルールを守るなどの意識を高める取組をしている。



	A	B	C	D
R4	13%	67%	18%	2%
R5	10%	68%	21%	1%

昨年度とほぼ同様の結果となった。校外の交通立ち番や、校内でのあいさつ運動などの取組を通して規範意識の高い生徒の育成を継続する必要がある。

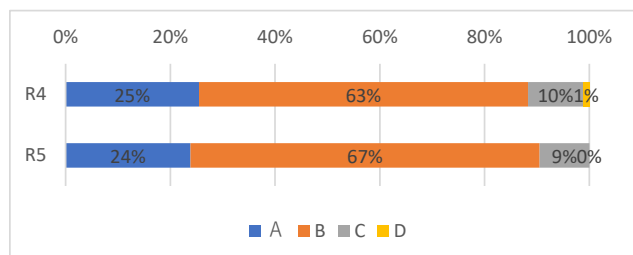
⑬ <地域連携> 保護者や地域は、学校と連携しながら教育に取り組んでいる。



	A	B	C	D
R4	9%	60%	29%	1%
R5	9%	63%	26%	1%

肯定的回答が昨年度より3ポイント上昇した。コミュニティスクールとして自治会と連携した生徒の活動が増えている。この取組をさらに拡充すべきである。

⑭ <情報発信> 本校は、通信やホームページ等で、学校や子どもの様子を伝えている。



	A	B	C	D
R4	25%	63%	10%	1%
R5	24%	67%	9%	0%

肯定的回答が昨年度より3ポイント上昇した。学校と家庭の連携のためにも、積極的なホームページの更新など、引き続き学校からの発信が必要である。

今年度は、昨年度に比べて学習成果を発表する場面や体験的活動が多くなったことが評価されました。コロナ禍も終わり生徒の学習活動が活発になったことが考えられます。一方で、生徒指導や生徒支援といった生徒の心に寄り添う指導面については、肯定的回答が下がりました。この点について、来年度以降の指導と支援の在り方について校内で議論を深め、より良い生徒の学校生活に資するよう努めていきたいと思っております。今後ともご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。